

「西東京市からのお知らせ」
エフエム西東京(84.2MHz)
①午後0時45分～1時(月～日曜日)
②午後8時～8時15分(月～金曜日)

音声版「声の広報」も作成しています
「広報西東京」をデジ版(CD-ROM)・テープ版でお聞きになれます。詳細は、谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

東大生態調和農学機構・西東京市共同事業

ひまわりプロジェクト DE OIL 2016 参加者募集

東大生態調和農学機構(旧東大農場)をフィールドで、市の花「ひまわり」の栽培・収穫・搾油を体験して食育について学びます。
※平日(特に火・木曜日)に作業を行います。天候・ひまわりの生育状況などにより日程を変更する場合があります。
対 市内在住・在勤・在学の方
※未就学児の同伴可
定 30人(申込順)
申 5月2日(月)～31日(火)(消印有効)までに、往復はがき・ファクス・Eメールで、住所・氏名・子どもの氏名(同

伴の場合)・電話番号(なるべく携帯電話)・Eメールアドレス(お持ちの方)を☎へ
※募集要項の内容を承諾のうえ、お申し込みください。詳細は、☎へお問い合わせください。
問 市民協働推進センター(〒188-0012南町5-6-18・☎042-497-6950・FAX042-497-6951・yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp)
◆協働コミュニティ課保(☎042-438-4046)



「ひまわりプロジェクト DE OIL 2016」日程表(予定)

日程	内容
6月14日(火)	説明会・種まき
23日(休)	旧東大農場の見学
28日(火)	防鳥ネット外し・除草
7月～8月上旬	迷路づくり・除草 ※6～8日間ほど実施
7月29日(金)	ひまわりの花に関する講義
8月16日(火)～26日(金) ※土・日・月曜日除く	ひまわり迷路一般公開 ※数回の迷路受付事務あり
9月20日(火)	種の収穫
10月下旬	搾油
未定	環境学習

日本語ボランティア入門講座 受講生募集

地域に暮らす日本人と外国人住民が互いの違いを理解し合いながら暮らせるよう、外国人住民の日本語学習を支援し、地域につないでいく日本語ボランティアの入門講座を開催します。

時・場・内 下表参照
対 外国人住民への支援活動に関心があり、講座修了後の活動が可能で、全8回のうち6回以上出席できる方
定 40人程度(申込者多数の場合、参加可能な日数などにより調整)
申 5月16日の下記講演会終了後に説明会と受講申込受付

◆講演会「多文化共生社会と地域日本語教育」(公開講座)

日本に暮らす外国人住民が増えています。外国につながる市民と共に暮らす多文化共生社会や地域のボランティア活動について学んでみませんか。

時 5月16日(月)午後7時～9時
場 田無庁舎2階 ※当日、直接会場へ
定 45人(先着順)
講 野山広さん(国立国語研究所)
共催 NPO法人西東京市多文化共生センター(NIMIC)
◆文化振興課保(☎042-438-4040)

□入門講座スケジュール

日程	場所	講座名
5月16日(月)	田無庁舎2階	多文化共生社会と地域日本語教育
23日(月)	イングビル	西東京市に見る外国人市民、市民活動
31日(火)		外国人とのコミュニケーション(ワークショップ)
6月6日(月)		日本語ボランティアの活動(1)寄り添う日本語支援
13日(月)		日本語ボランティアの活動(2)外国人にとっての日本語
20日(月)		日本語ボランティアの活動(3)成人が日本語を学ぶとき
27日(月)	外国につながる子どもが日本語を学ぶとは	
7月11日(月)		おさらい

※時間はいずれも午後7時～9時
※このほか6月下旬～7月上旬に、各日本語教室での見学・体験会あり

「りさいくる市」フリーマーケット出店者募集

時 6月5日(日)午前9時～正午
場 エコプラザ西東京
出店資格 市内在住の成人でリサイクルに関心のある個人・団体の方(業としている方を除く)
募集区画数 36区画(1区画約3.5m)
※出店場所の選択は不可
申 5月10日(火)(消印有効)までに、往

復はがきで参加者全員の氏名、代表者の住所・電話番号・年齢、出店物(衣類・雑貨など)を〒202-0011泉町3-12-35ごみ減量推進課へ(応募は1世帯1通。当日の参加者による申込に限る。申込多数の場合は抽選)
※飲食物・動植物などの販売は不可
◆ごみ減量推進課(☎042-438-4043)

西東京市民文化祭

ポスター・総合プログラム表紙を飾る絵画・写真を大募集!

市民文化祭のテーマ「出会い ふれあい 文化の輪」を表現する絵画・写真を募集します。市民文化の力でまちを盛り上げるすてきな作品をお待ちしています。最優秀賞受賞作品は、ポスター・総合プログラム表紙に掲載し、街中を彩ります。
対 市内在住・在勤・在学(市近隣の学校などを含む)の高校生以上

申 6月15日(水)午前9時～7月15日(金)午後5時に、所定の応募用紙と作品を文化振興課(保谷庁舎3階)へ持参
賞 最優秀賞1点 優秀賞2点
※詳細は、5月上旬から文化振興課で配布する募集要項または市HPをご覧ください。
◆文化振興課保(☎042-438-4040)

援農ボランティア募集

一定の農業技術を習得後、援農ボランティアとして、農家の方と共に農産物の生産を担っていただきます。

内 講義2回・視察研修1回・実技10回(予定)
※実技講座は原則平日実施(市内)
対 次の全てに該当する方

●市内在住の20歳以上で、健康で農業に関心がある ●7～11月に実施する実技講座を受講し、援農ボランティアの認定後、援農活動に参加できる ●平成28年度以降に市の「農のアカデミー」事業に参加できる
募集する農家の栽培種・定員
①野菜・10人 ②果樹・5人
③花卉・5人 ※申込多数の場合は抽選
¥1,000円程度(保険料)

申 5月30日(月)(消印有効)までに、往復はがきで住所・氏名・生年月日・電話番号・希望する栽培種を、〒202-8555市役所産業振興課へ
※受け入れ農家は、募集終了後に調整
◆産業振興課保(☎042-438-4044)



西東京市農産物キャラクター「めぐみちゃん」

多摩六都科学館ナビ

生解説プラネタリウム「宇宙に咲く ひまわり」

宇宙に咲く「ひまわり」。それは天気予報に欠かせない人工衛星です。科学館近くの清瀬市にある気象衛星センターで管理されています。身近な宇宙利用の例として、気象衛星「ひまわり8号」のすごさをご紹介します。

時 7月15日(金)まで
投影時間は☎のHPをご覧ください。
料 観覧付入館券(大人1,000円、4歳～高校生400円)
問 多摩六都科学館(☎042-469-6100)
※5月休館：5月9日(月)～12日(木)、16・23・30日(月)

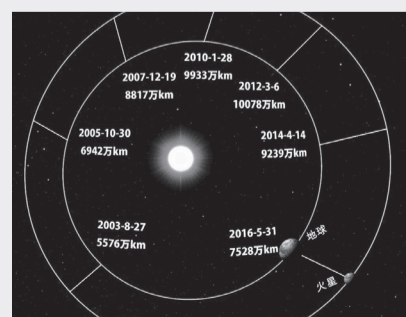


ロクト・サイエンス・コラム24

火星最接近!

5月31日は火星が地球に約7,528万kmまで最接近するため、その赤い姿を非常に明るく見ることが出来ます。
火星は太陽の周りを回っている太陽系の惑星の一つです。地球のすぐ外側を回っていますが、太陽を回る日数(公転周期)が地球と異なるので、火星と地球は近づいたり遠ざかったりしています。火星も地球も太陽の周りを回る道(軌道)は完全な円ではなく楕円のため、近づく距離はその都度変わります。すぐ近くを「大接近」、あまり近づかない時を「小接近」といい、今回は「中接近」です。接近する周期は約2年2カ月ご

とで、今年の5月31日とその日に当たります。
この夜、火星のすぐ東側にはさそり座の一等星アンタレスが見えます。アンタレスの語源は「火星に対抗するもの」。火星と赤さを競っている様子をご覧ください。



2016年は約7,528万kmまで近づく